

最高のスタート

8月30日、2学期のスタートです。

笑顔で元気な挨拶を交わす登校から始まり、各教室からの発表の声、反応の声、笑い声など、『子どもたちがいてこそその学校』ということを実感します。久し振りに子どもたちの前に立つ、担任の先生たちも、笑顔・元気一杯でした。

昨年度の9日間という短期間の夏休みと違い、今年度は40日間と、長期間の（本来の）夏休みとなりました。各教室を回ると、その成果が目に見えてきました。一研究・一作品の成果物です。それぞれの作品が実に個性豊かで、見応えのあるものばかりでした。夏休み中の頑張りとともに充実した休みであったことが想像できます。

2学期のスタートにあたり、2つのことを話しました。

1つ目は、自分・仲間・家族の健康を第一に考えてほしいということです。感染者急増により、岐阜県にも9月12日まで緊急事態宣言が発令されています。そんな中、私たちがやるべきことは、1学期までやってきたことを、より丁寧に、徹底してやっていくことです。手洗い・手指消毒を丁寧にすること、3密を絶対につくらないこと、少しでも体調が優れなかったら無理をせずに休むこと等に代表されます。

また、ここ数日、35℃を超える暑さが続いており、熱中症も心配されます。まずは、自分の体調・健康を第一に考えて、無理をしないようにしてください。

2つ目は、「これを頑張ろう。」「これをやり続けよう。」といった目標をもって取り組み、終わった時には「どうだったか？」をしっかりと振り返ることです。その時、「自分なりに頑張った。」「頑張ってよかった。」という思いがもてれば自信となります。逆に、頑張れなかったり、続けられなかったりしたとしても、「なぜできなかったのか。」を考えることができれば、より現実的な新しい目標にも繋がります。一人一人の成長を楽しみにしています。

コロナ感染予防、熱中症対策、様々な行事、そして授業と、やるべきことがたくさんあります。一人一人が頑張り、全員で協力して取り組んでいくことで、充実した2学期にしましょう。

題字に『最高のスタート』としたのは、2学期スタートの本日、欠席者が0であったからです。71名全員でスタートが切れたこと、喜ばしい限りです。

